

11月 第56回 秋季バドミントン大会

一般の方の参加も多数あるダブルスを中心としたバドミントンの大会が姫路市総合スポーツ会館(中地)で11/4(祝)(女子ダブルス)、11/9(土)(女子シングルス)、11/10(日)(ミックス)に行われました。

姫路西・姫路東・姫路南・琴丘・日ノ本などの高校や姫路を中心とした社会人のバドミントンチームの方などが出場されていました。



予選リーグで3～4試合して、1位もしくは2位になれば決勝トーナメントに進出できます。ダブルスは、3部に2年生4ペア、初級の部に1年生3ペア出場しました。

試合結果 (ダブルス)

初級の部

大西・是川ペア

優勝

八木・藤原ペア

3位



是川

大西

藤原

八木

右の写真は決勝戦の様子です。準決勝で八木・藤原ペアが敗れた社会人の相手に、決勝戦では、大西・是川ペアが勝利することができて、借りを返すことができました。



シングルスは、3部から（初級の部はなし）だったこともあり、5人の出場となりました。

試合結果（シングルス）

3部

大西暖花

3位

大学生や社会人の方が強く、簡単には決勝トーナメントに上がることはできませんでした。その中でも、大西は唯一上がることができました。しかし、大学生の力には及ばず、優勝・準優勝とともに大学生にとられてしまいました。



ダブルスでは社会人の方は、高校生にスマッシュを何度も打たせて、疲れさせて、そしてミスをさせてと、粘り強いラリー展開をされることが多かったように思いました。また、ダブルスのペアの隙をついたプレーも多く、経験の差を見せつけられたように思います。シングルスでは、打ちにくい、拾いにくい所に返されて、返すだけで精一杯でまだまだコートを広く使わせてもらえませんでした。2月や3月にも同じように地域の大会に出場することになるので、それまでに少しでも力をつけて強くなっていくように練習していこう！